

小節	練習曲と留意点	備考
吹雪の街を		
全般	① p の美しさを意識して ② スタッカート の 4 分音符 は短すぎず、長すぎずに	全
11 小節	ドとミ♭の音程を4拍保って	Br・Bs
17～20 小節	m p のパートは強さを控えて	T2・Br・Bs
21～24 小節	m p のパートは強さを控えて。T2 は f のつもりで	T1・Br・Bs
36 小節	ファ#→ドに上がる“て”をm p だがシッカリ出して	T1
37～45 小節	“その…おもったことを”は8分音符の長さを保ってことばをつないで	全
46～47 小節	“たとえよーもなーくー”は途切れずにつないで	全
49 小節	音の変化を意識して (T2: ソ→ファ#, Br: レ→レ#, Bs: ソ→シ) 最後の音への変化はエレベーターの軟着イメージ	T2・Br・Bs
52～53 小節	“おとめー”で“めー”は4パートとも同じ音(よく聴き合って)	全
55～57 小節	3声部のバランスを意識して。T2 はもう少し出して	T2・Br・Bs
66～85 小節	① “m——”はm p (78小節からはp) で旋律を支えて ② 68～69小節でラ→レへは一発でポンと上がって	全 Bs
旅立つ日		
9/30 男声合唱フェス		
全般	急激な cresc./delesc. の変化に注意。2～3声部で先行しているところへ後から追いつくときのタテの線を合わせて	全
2 小節	“いまーこそー”で“そー”は1拍半伸ばして	全
6～8 小節	6小節の3拍目の終りのブレスをして4拍目の“はてしな—い—”をm p で立ち上がって cresc.。4拍頭のタテの線を合わせて	全
11～12 小節	“ひかーりはみなぎりー”はp p なのでことばを歯切れよく (24～26小節の“われーをいざなうー”も同じ)	T2・Br・Bs
旅のよろこび		
9/30 男声合唱フェス		
5～6 小節	後発の“オーイ(ー)”は先発の直後に続いて遅れないように	Br・Bs
6～7 小節	小節ごとの cresc./delesc. をシッカリと (23～24小節も同じ)	全
8 小節	アクセント付きの“Humー”はもう少し出して (m f)	Br・Bs
10～11 小節	“…あおぞらーに—”の decresc. を長めにして“いま…”へつないで (27～28小節も同じ)	全
15 小節	“ここ…”のK子音を立てて (32、50小節も同じ)	全
16～17 小節	“いまーしるー”で“るー”は唇を尖らせて響きを明るく	全
なぎさ歩めば		
9/30 男声合唱フェス		
6～7 小節	“きこゆるー”は cresc. の途中でことばをハッキリと	Br・Bs
15～18 小節	① “しぶき…ほとばしるー”短い間の cresc./delesc. と f / p の変化に注意して ② ブレス後の“にひき…ほとばしるー”は休まず一気に	全
35～36 小節	“さびーしーきー”の“きー”は響きを残して T1・T へつないで	Br・Bs
36～37 小節	“あまきうれいー”の“いー”も響きを残して Br・Bs へつないで	T1・T
40～41 小節	f f からの decresc. はm f 止まり、改めて p からスタート	全